

佐久間晋哉

全日本キック

「自分のスタイルを確立していきたい。今年こそ俺の年にしようと思ってる」



——昨年はどうな年でしたか？
佐久間 後半はちょっと試合が少なかったです。グライイガンワーンと貝沼戦は内容がイマイチだったから普通ですかね。
——では、今年はどうな年にしたいですか？
佐久間 今年こそ俺の年。っていう決意は毎年変わらないうです。今年こそ俺の年にしようと思ってる。今年こそ俺の年にしようと思ってる。今年こそ俺の年にしようと思ってる。
——それはどういふ点ですか？
佐久間 今までは下から上がっていったからやりやすかったけれど、これからはより強いヤツとやらなきゃいけないじゃないですか。そういう意味で本当の実力が問われるっていうか。
今年は何年までとは違って戦い方をしたいと思ってるので内容を覚えてほしいですね。試合で使っていない技もいっぱいあるし。そういう技も使ってみよう。いろいろなものを試してみよう。
——昨年かから受えてたんですか？
佐久間 変えようと思ってる。変わらなかつたですけどね。だから今年は何年か自分のスタイルを確立させたいです。
——どんな目標を立ててますか？
佐久間 前はいろいろあったんですけど、今は一戦一戦に集中していきたくです。
たぶん、また勝つて自信をつけたい。また勝つて自信をつけたい。また勝つて自信をつけたい。
——戦いたい選手はいますか？
佐久間 今はいませんね。ちょっと弱気になってきてるんですけど、強気モードですか？
——強気モードですか？
佐久間 強気強いヤツが羨ましいです。すごい強気のヤツが試合に負けて弱気になったりしてるのを確認とかで眺むと何か嬉しいんですよ。(笑)
——次のアリュージュ戦に向けて具体的な作戦は？
佐久間 ビデオを見て、こう組み立てて、ここでKOっていうのはありますけど、試合が終わって笑顔でいたら上手いってんだと思ってる。(笑)
——次バ見所は？
佐久間 そうだなあ。見所は1ラウンドからです。
——初回から目が離せない？
佐久間 そうしたいです。なると思いますけど、でも、そうならないかもしれない。(笑)

山田隆博

全日本キック

「相手がバンナムでもOKですけどまずソムテートにリベンジしたい」



——たくさん試合をしたい時期だと思いませんか？なかなか試合が組まれないです。
山田 タイトルを取って2年になるし防衛戦もしたいんです。でもフライでは出来ないですね。見てる人もつまらないですよ。
——2試合連続でランカーとやっつてしまおうと今、フライ級で日本人選手に負ける気はしないですか？
山田 しないですね。2連敗というのがきつかったけど、あの試合は大きかったです。
——ランカーと向かい合って、何を感しました？
山田 感心感です。それでソムテートの時(96年10月)は緊張してしまいましたけど、パインクンの時(昨年2月)は覚悟して、勝つ気がありました。でも、体の動きが全然違います。日本人なら手や足を見てローが来る。左ミドルが来ると分かります。だけどパインクンは、攻撃の分らない。逆に、ヒザ蹴りは4発とも同じ場所にやられました。(苦笑)
——ソツとする話ですね。
山田 こっちの動きは全部見えてるんじゃない。左ミドルをキツンしたら、すぐ右ミドルだけに切り替えてきたし。右ミドルは自分で新聞戦で使ってみて効果的でした。負けて覚えるのは気がくわないですけど、勉強になったと思います。
——あの2連敗後の山田選手の試合は凄まじいですよ。
山田 それまでパンチが効いていても倒せなかったのが、ボクシングジムで練習して1発で倒せるようになりました。今は蹴りも使えるし、あの2人ともう一度やりたい。僕はヒザとか好きじゃなくてパンチが好きなんです。ソムテートとは身長も同じだし、パンチを使うから面白い試合になると思うんです。
——狙っていた貝沼戦の実現は難しくなりませんか？
山田 やるつもりはあります。K-1で軽量のクラスが出来るなら出たいです。キックは実力も違うし、フライ級にも選手がいるんだとアピールしたいし、強さを証明したいです。

土屋ジョー

全日本キック

「WKAタイトルを奪った後、ランカーを倒して名前を上げる」



——念願のWKAタイトル戦を1月30日に控えて、調整は順調に進んでいますか？
土屋 やつと気合が乗ってます。相手(王者エルカイクム)はビデオで見ると、ドンドン前に出てくる選手だから気合を入れています。ガードがないのでパンチが入るだろうし、面白い感じで倒せると思います。
——昨年は3戦3勝、自分自身で満足していたか？
土屋 3試合とも大事な試合で、勝って名前を上げることが出来たし、満足してます。
——あのTBSでやった3回戦のベッボン戦は？
土屋 あの試合、シロウトには一番ウケがいいですよ。(笑)。コンビニで声を掛けられたり、大晦日に再放送していたから、初もうででも大盛り上がりがありました。凄いですよ。
——テレビ重視は分かりました。(笑)。だけど、そんなチャンスはめったにないし、98年は何か目標がありますか？
土屋 まず今年度の試合に勝つてWKAタイトルを奪います。その後は、外国人やタイ人とやりたいです。全日本の代表としてK-1で勝つてしまつても日本人に興味はないです。でも組まれば他団体でも誰でもやりますよ。そうしたら相手も潰すだけですから。
——山田君(隆博)みたいに、いきなりランカーとやらせてもらえるなら、自分にとつて名前を上げるチャンスじゃないですか。タイ人とは2年ぶりになりますけど、あれから自分ではパンチとかスタミナをしっかりと磨いてきたつもりです。相手がランカーでも、パンチを当てる自信はあります。
——あの相手を潰すフアイトがランカーをどこまで追い詰められるか、スリリングな勝負になりそうですか？
土屋 フェザーなら、立派なみたく有名な選手を食つても上がっているんですよ。でも、パンナムは、そうやって上がっている階級じゃないんです。今、自分が倒して話題になるのはランカーぐらいでしょう。まずWKAを奪って、ランカーと勝負しますよ。